

例えば同じ
部品を加工する時も
油性や水溶性だつたら
廃液処理が必要だけど…



水性の加工液【摩周工】

水性なら比重分離だけ
になって、希薄して
排水できるんだ！

廃液水になるか
希薄排水に出来るかで
処理の仕方もコストも
全然違ってくるぞ！！



油性・水溶性の加工液

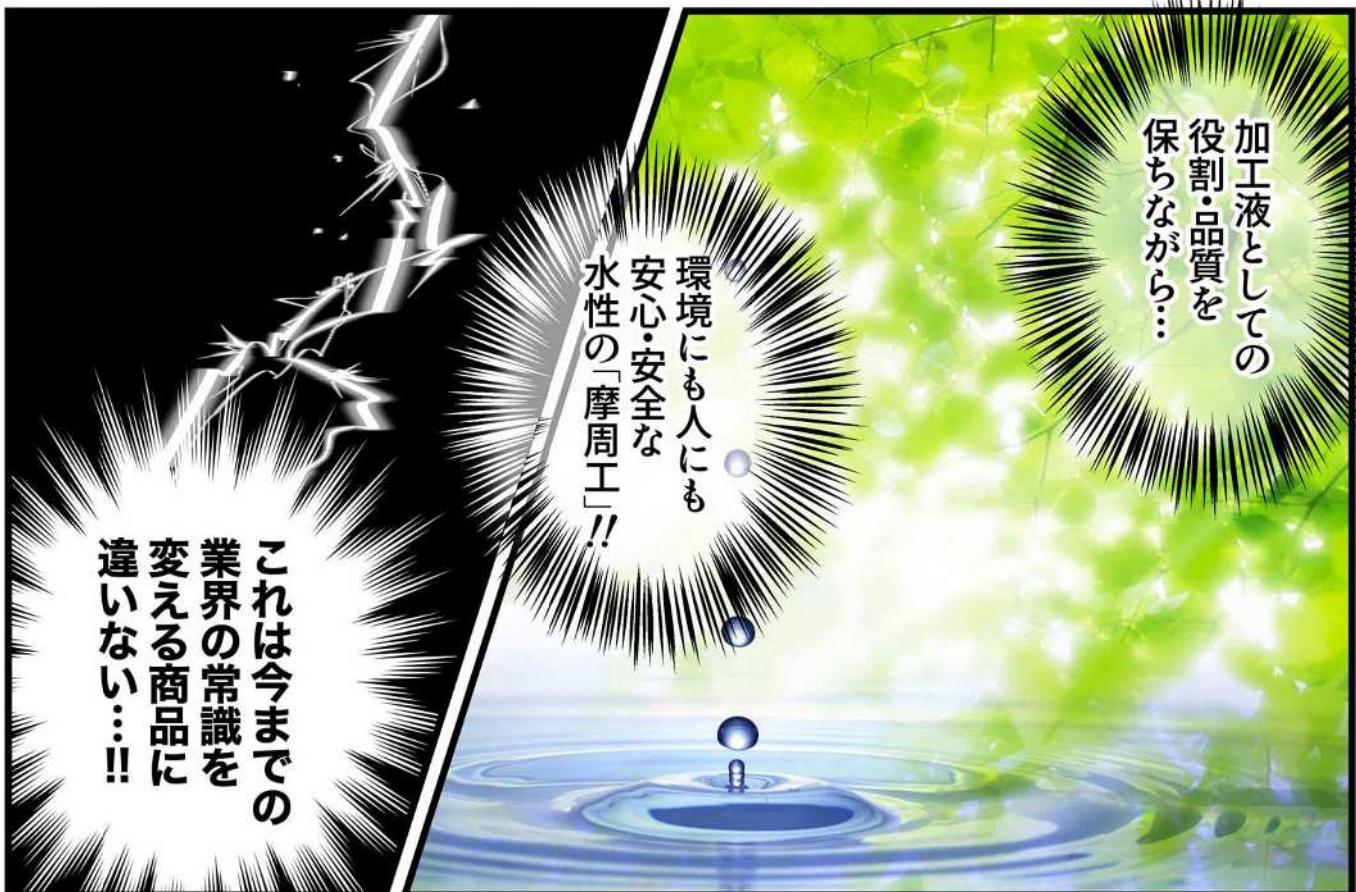
埋設処分
ドラム缶の腐敗後
廃液が土壤や水質を
汚染するリスクあり

焼却処分
廃油の焼却時には
CO₂や有害物質の
発生リスクあり

処理にかかる
コスト・手間も
膨大…

そう、あれは
2018年…
当時、摩周工を開発した
会社から
「事業を引き継いで
くれないか」と
相談されてね…









何だか…この会社
いわゆる「産廃業者」の
イメージと全く違うぞ

化學的根拠に
基づいて、新しい視点で
ものづくりができるし…

もしここに
入社できたら、それを
メーカーや企業と
一緒になつて
進めていくことが
できるんだ…

何か：
すごく
ワクワク
してきた…!!